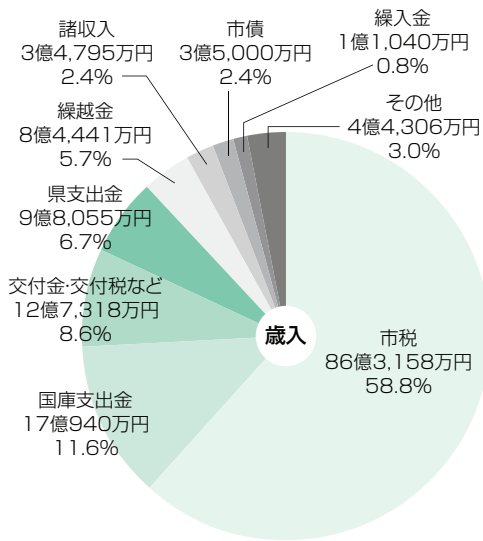


## 一般会計の歳入・歳出



歳入決算額  
**146億9,053万円**

### <主なもの>

- 国庫支出金
  - ・児童手当の国負担金 (6億8,692万円)
- 県支出金
  - ・障がい福祉サービスの県負担金 (1億2,994万円)
- 繰入金
  - ・財政調整基金(貯金)の取り崩し (1億756万円)

平成29年度

# たかはまの決算

9月市議会定例会において、平成29年度の決算が認定されました。皆さんが納めた税金がどのように使われたのかをお知らせします。

## 決算総額

歳入 **244億7,026万円**  
(前年比0.9%減)

歳出 **234億2,006万円**  
(前年比0.7%減)

### 一般会計

歳入 **146億9,053万円**  
(前年比2.4%減)

歳出 **140億6,179万円**  
(前年比1.0%減)

### 特別会計

歳入 **87億7,535万円**  
(前年比1.2%増)

#### <内訳>

国民健康保険事業	40億8,394万円
土地取得費	4,533万円
公共下水道事業	14億3,768万円
公共駐車場事業	7,582万円
介護保険	26億4,200万円
後期高齢者医療	4億9,058万円

歳出 **82億4,140万円**  
(前年比0.2%減)

#### <内訳>

国民健康保険事業	38億2,093万円
土地取得費	77万円
公共下水道事業	13億8,103万円
公共駐車場事業	2,245万円
介護保険	25億3,329万円
後期高齢者医療	4億8,293万円

### 企業会計(水道事業)

収益的収入 **8億9,349万円**  
(前年比1.5%増)

収益的支出 **7億5,352万円**  
(前年比0.2%増)

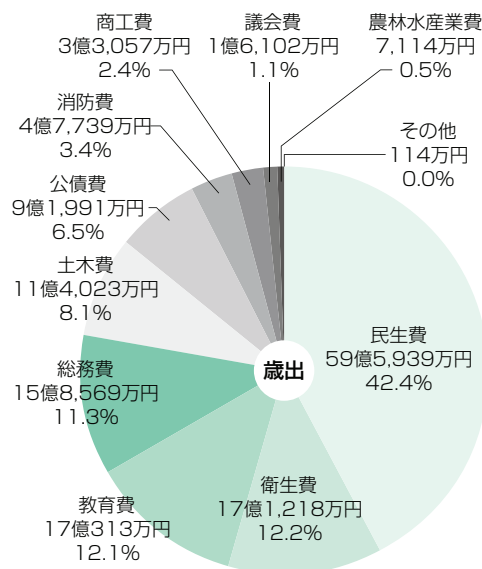
資本的収入 **1億1,089万円**  
(前年比5.3%増)

資本的支出 **3億6,335万円**  
(前年比0.7%増)

歳出決算額  
**140億6,179万円**

### <主なもの>

- 民生費
  - ・保育園の管理運営費用 (10億8,281万円)
- 衛生費
  - ・ごみ処理関係費用 (4億7,578万円)
- 教育費
  - ・小中学校維持管理費用 (4億1,801万円)
- 総務費
  - ・市役所本庁舎整備関係費用 (1億4,847万円)



## 一般会計決算の状況

平成29年度一般会計の実質収支額(収入と支出の差額)は、およそ6億円で、黒字となりました。歳入では、市税が見込みより多く入ったことや歳出を抑えることができたことなどが要因です。しかし、財政調整基金(貯金)を一部取り崩しているなど、決して財政状態に余裕があるわけではありません。さらに、今後も公共施設の老朽化や少子高齢化などさまざまな問題にお金を必要とするため、より一層、健全な財政運営ができるように努力していきます。



～思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま～  
**第6次高浜市総合計画体系別重点事業**

**I みんなで考え みんなで汗かき  
 みんなのまちを創ろう**

- 第6次総合計画「後期基本計画」を策定しました (203万円)
- 市民の方が住民票などの証明書をコンビニで取れるようにしました (113万円)

**III 明日を生み出すエネルギー  
 やる気を活かせるまちをつくらう**

- 防災備蓄倉庫を学校へ設置しました (1,356万円)
- 災害などの断水時に飲料水を運搬できる給水車を購入しました (522万円)

**IV いつも笑顔で健やかに  
 つながり100倍ひろげよう**

- 高齢者などの生活支援サービスなどの充実のため、いきいき広場に生活支援コーディネーターを配置しました (786万円)

**II 学び合い 力を合わせて  
 豊かな未来を育もう**

- 高浜中学校の外壁改修工事を行いました (5,332万円)
- 児童クラブの定員を拡充しました (3,767万円)
- 高浜芳川緑地多目的広場の整備工事を行いました (2,691万円)
- 高取公民館の空調機を更新しました (1,802万円)
- 高取小学校を改修するための計画を作りました (197万円)
- 新しい認定こども園の建設に向けて土地を測量しました (117万円)



**健全化判断比率・  
 資金不足比率**

平成29年度決算の健全化判断比率を示す4指標と公営企業の資金不足比率をお知らせします。これらの比率は、赤字額や借入金の額などをもとに自治体の財政の健全化度を数値として表したものです。いずれも数値が少ないほど、その自治体の財政は健全な状態にあります。

指標名	高浜市結果		早期健全化基準	財政再生基準	備考
実質赤字比率	— (赤字ではない)	<b>健全</b>	13.34%	20.00%	6億6,870万円の黒字です。
連結実質赤字比率	— (赤字ではない)	<b>健全</b>	18.34%	30.00%	20億9,472万円の黒字です。
実質公債費比率	-0.4%	<b>健全</b>	25.0%	35.0%	前年度-0.4% (増減なし)
将来負担比率	— (将来負担なし)	<b>健全</b>	350.0%	—	将来負担比率は該当ありません。
資金不足比率 (水道・下水道)	— (資金不足なし)	<b>健全</b>	20.00%	—	資金不足はありません。

問合せ先 財務グループ ☎52-1111 (内線322・306)